

会議名 第4回 120年史編さん委員会

開催日 令和3年9月13日（月）	会議時間	開会 PM 6:00 閉会 PM 7:00
会議場所 町民センター 研修室2	記録者	企画環境課広聴広聴係 会計年度任用職員 四條 楓弥
出席者 委員：佐藤昇平委員（座長）、高田明夫委員（副座長） 伊藤大介委員、川原与文委員、向田薰委員 町：片山町長 企画環境課 高瀬課長、広報広聴係 大野・四條 印刷製本委託先：上道めぐみ		

会議日程

- (1) 町史から記念誌に変更になった経緯の説明
- (2) 120年記念誌
- (3) 今後のスケジュール

会議内容

■町長あいさつ

120年史発行を見合わせることにしたことについて、最初にお詫び申し上げる。将来に向けて引き続き、資料収集は進めていく。また、開町120年の記念誌は発行する。

■事務局より、当初予定していた町史ではなく、記念誌に変更になった旨、その報告が遅れてしまったことの説明、緊急事態宣言下での委員会開催となってしまったことへのお詫び。

■議事（佐藤座長による進行）

大野より記念誌全体構成の説明（事前に初稿を委員に郵送済み。本会では2稿を配布）。【町長など関係者からの挨拶、前半部分にニセコの特色（自然・文化・産業など）のピックアップしたものと、それに関連した人物のインタビュー。後半部分に1999年から2021年までの各年の出来事を2つずつピックアップして写真と文章で説明。人口推移などの資料を挟み、最後の数ページに年表を入れる。表紙など合わせて全52ページ】

（意見）

- ・町花、町鳥の紹介があるので、町木の紹介もしたほうがいいのでは。
(大野) 同ページで町木の紹介もしている。文字がわかりにくいので、工夫する。
- ・後半部分の話題の一つに使われている写真で、写っているキャラクターが隣町の非公式のもので、色的に目立ちやすいので記念誌に使うべきではないのでは。
(大野) 初稿を見た段階で差し替える予定だったが、写真が間に合わなかったため2稿でも修正できなかった。今後別の写真に差し替える。
- ・後半部分の話題の一つで、ビール製造の紹介があるが、この企業以外にもこの20年間で地ビールの製造を行った方たちがいるため、そうした人たちへの配慮もするべきではないか。

(大野) 写真や文章の書き方に誤解を招くものがあったが、本来伝えたかった内容は、この企業がニセコ町に本社移転したことなので、誤解を生まないよう修正する。

・年表のページについて、各年の出来事と写真を数枚載せるデザインになっているが、写真だけで数ページ占めている。写真も小さく何が載っているのかわかりづらく、年表との整合性も取りづらいため、年表のみにするなどしてページ数を削減し費用を削減するなどしてはどうか。

・年表の部分は、年表と写真の整合性が取れればたくさん載っていると面白いかもしれない。年表と写真に数字を振ってわかりやすくするなどはどうか。

(上道) 年表の写真については、枚数を減らして大きくするなどデザインの変更は可能。文字の大きさについても大きくすることは可能。

・文字を大きくするとどこかの項目を減らすなどするのか。

(上道) 句読点やスペースを減らすなどして、内容は減らさないようにしたい。

・お年寄りの方が見ることなど考えて、文字はできるだけ大きいほうがいい。

・年表写真について、景色よりもこの20年で活躍した方の顔や雰囲気がわかるのを中心に入れてほしい。

・当初から、全体に写真を多く使う予定であると聞いていたため、そうしてほしい。

・後半部分や年表の和暦と西暦の併記はどうするのか。

(大野) 和暦と西暦を併記する。

・後半部分の各年2つの出来事について、委員のほうでは、どの年代に何があったかを把握していないので、取り上げている出来事が適切かどうかは判断しにくい。

・前半部分の自然・産業の紹介は、写真を見れば文章を読まなくても何を言いたいのかわかるのでよい。ただ、後半の各年2つの出来事に入っている写真の中で、人の顔が入らない無機質な写真は、もったいない気がする。無機質な写真は必ず出てくるとは思うが、できれば子どもの顔が入っているなど、文章を読まなくても内容がわかるようなものだとよい。

・地ビールのことも含め、ほかの分野についても最初に挑戦した人が苦労していることもあるので、しっかりと配慮してほしい。

・NPO法人の立ち上げについても、後半部分に一つだけ取り上げられているが、ほかにも多くのNPOが立ち上がっているため配慮をしてほしい。

・年表については「読みたい人が読むところ」というイメージがあるので、内容量を徹底的に濃くするのもよいのではないか。

(上道) 年表については内容を削った部分もあるため、デザインを変えて多くすることは可能。

(上道) 各年の出来事のデザインについて、現在は2つピックアップして写真と文章を掲載しているが、写真なし文章のみでの掲載であればあと3つ程度掲載することは可能。

・5つ以上の話題がある年については、文字のみでも掲載されないという話題や人も出てきて、格差のようなものを感じる人がいるのではないか。「そこにすら載らない」という事態が起きるのであれば取り上げるのは2つのままでよい。各年コンスタנסに5つの話題があるなら問題ないが。

(大野) 話題が多い年と少ない年があるため難しい。

・話題が少ない年は、インタビューなどを載せてはどうか。

(大野) 今からインタビューを増やすのは難しい。

・記念誌に掲載することを考えると、町の出来事としてインパクトのあるものほうが良い。ここに取り上げられている話題は、バランスがとれていると思う。無理にインタビューを載せなくてもよいのではないか。

■今後のスケジュール

(大野) 編さん委員会は今回で終了。ここでいただいた意見を反映してこのあと何度か印刷製本の委託会社とやりとりし、10/4 が最終校了。その後色校正をして、10月末までに 2,200 部が町に納品予定。

しかし、当初予定していた 11 月の式典が来年以降になる可能性があり、11 月広報と一緒に全戸配布はできないかもしれない。今年度中には配布したい。納品されたら、広報と一緒に全戸配布とは別に、編さん委員のみなさんには郵送する。